

大竹市議会議員一般選挙 候補者選挙公報

私の基本政策

- ① 市民が安心・安全な住みよい町づくりをめざして頑張っています。
- ② 豊かな自然と自慢できる町、産業界の振興と雇用促進ができるまちづくりに頑張っています。
- ③ 市民がお互いに信頼し、助け合い、自立した福祉と子育て支援の充実に地域で取組み、地域の活性化を図ってまいります。



【略歴】

・県立宮島工業高校卒業
 ・本通り商店街 会長
 ・大竹市料飲同業組合 理事長
 ・大竹交通安全協会 理事
 ・平成26年市議会議員補欠選挙初当選

(無所属) **和田** わだ
よしひろ
 (六十八歳)

私のお約束

みなさんの声を代弁、提案、ご意見、ご要望、しっかりと発言、最後まで頑張ります。

- ゆきとどいた教育を子育て・保育の支援強化
- 医療・介護の不安なくす
- 施設の拡充・整備・負担の軽減
- 災害のない町づくり
- 老朽施設の更新・危険区域の周知
- 議会改革に取り組み
- 本会議も委員会もテレビ中継
- 議会手帳20%割増の削減
- 平和・非核・憲法をくらしに生かす戦争する国づくりに反対



市議会議員(12期48歳) 八十二才
 大竹市産業委員
 元 新町3丁目自治会長

やまもと **山本** やまもと
孝三 こうぞう
 八十二才

一人の声を大切に 誠実第一で!!

ごあいさつ

皆さまの温かいご支援をいただき、より豊かな市民生活向上のために、一生懸命働かせていただいております。厚く御礼申し上げます。

地方創生が叫ばれている今、公明党の市・県・国のネットワークの力を生かし、地域の将来のため、市民の生活を守るため、より一層全力で働いてまいります。

どうか前回に倍する絶大なご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

明日の大竹市のために

- ◎地域で安心して生活できる環境づくりをめざします。
- ◎未来に責任を持つ教育環境づくりをめざします。
- ◎活力あるまちづくりをめざします。



<略歴>

◆大竹市議会議員(現6期)
 ◆議会では副議長、監査委員、各常任委員長、予算・決算特別委員長等を歴任。
 ◆現在は生活環境委員会、岩国大竹道路対策特別委員会、まちづくり対策特別委員会に所属。
 ◆党県監査委員、党大竹支部長。
 ◆大竹市土地開発公社理事、御園台自治会顧問。



田中 たなか
じつほ
 (六十六歳)

私の約束

- ① まちづくりの主役は市民。「できない」から「できる」まちづくりのお手伝いをします。
- ② 生活者の視点・女性の視点を活かした提案をします。
- ③ 障がいがあっても暮らしてゆけるまちにしましょう。
- ④ 議会の機能向上の推進力になります。



【略歴】

○ 1956 (S31) 年生まれ
 ○ 北海道大学理学部卒業
 ○ 2003 (H15) 年市議会議員初当選

細川 ほそがわ
まさこ
 59歳

みんなでつろう大竹の未来!!

私のめざすまち

☆生まれ育った大竹の良さを伸ばします。

- 安心安全なまち 災害に強いまちを目指します。
- 産業が発展するまち 雇用促進と産業の振興に努めます。
- 福祉とコミュニティが充実するまち 子どもからおとしりまで、安心して住め、しっかりと絆で結ばれたまちを目指します。



輝くまち大竹を 子どもたちに

昭和27年 元町1丁目に生まれる
 昭和46年 舟入高等学校卒業
 昭和50年 広島工業大学卒業
 昭和51年 大竹市役所奉職
 平成19年 都市環境部長
 平成24年 上下水道局長
 平成25年 大竹市役所退職
 現在 本町1丁目に住

無所属 **北地** きたち
のりひさ

信頼される政治を!! より豊かな市民生活の実現をめざすために常にみなさまの視点にたつて

私が皆さまと力を合わせて実現させたいことは……

【産業】

地元企業、地場産業の活性化支援と 人口増加対策への取り組み

【福祉】

高齢化社会を迎えて安心・安全で住みよい街づくりと福祉施設の充実

【教育】

地域全体で子どもたちを温かく見守り、健やかで、たくましく、心豊かに育む教育環境の整備



プロフィール

●昭和24年8月22日 玖波に生まれる
 ●昭和37年 大竹市立玖波小学校 卒業
 ●昭和40年 大竹市立玖波中学校 卒業
 ●昭和43年 私立広陵高校 卒業
 ●平成23年 大竹市議会議員 初当選
 【主な役職・経歴】
 有限会社マル芳水産 元代表取締役
 くば漁業協同組合 元組合長

無所属 **あみた** あみた
に芳孝
 六十五歳

あなたと明日のおおたけを担う

議員力・議会力 議会報告会を軸とし、広報広聴機能を充実させ、議員間討議をとおした「政策提案型議会」を目指します。議員力・議会力を磨き、市民の声を市政に反映できる議会づくりに取組みます。

まちづくり 地域課題を解決し、おおたけに住む人が笑顔になれるまちを目指します。地域が考え、地域資源を活かし、地域が元気になることをお手伝いします。市民の安心安全を守るため、防災・減災施策を進めます。

産業振興 農水工商など異業種の連携を推進し、地域特産品の開発など市内産業の活性化へ繋がる仕掛けづくりに取組みます。産業振興施策の充実により、雇用の創出、労働生産人口の増加を促す事業活動を支援します。



【地域活動】
 大竹市食品衛生協会会長
 大竹市漁業振興対策協議会会長

【議会活動歴】
 総務文教委員会委員長
 議会運営委員会委員
 広報広聴特別委員
 安心安全対策特別委員長
 まちづくり対策特別委員

無所属 **北林** きたばやし
たかし
 58才

私は、自分の信念に基づいて行動します

どう考えても変だ、と考え、市を相手に裁判を起こしました。一番は敗訴でしたが、「鑑定評価は不要だ」と全国が驚く判決内容。ここで納得するわけにはいきません。また、これら一連の行動の中で得た貴重な経験を他にも生かし、市政の健全化、そして市民の満足度向上の為に微力を尽くしたいと思います。

個別具体的な課題について、一例

- ① 3歳児検診を役場の本庁舎で実施する自治体など本市以外では聞きません。本市にはなぜ「保健センター」が無いのでしょうか。
- ② 大竹駅前から油見に向かう都市計画道路「駅前油見線」は半分だけ完成したあと40年も放置。原因は市の不手際。早期に解決し油見トンネル入口交差点の混雑緩和を。



学校法人大竹学園 理事長
 元大竹市議会議員
 元大竹中央幼稚園 園長
 元大竹小学校PTA会長

無所属 **じついき** じついき
究 きわむ
 63歳

大竹市議会議員一般選挙 候補者選挙公報

無所属
ふじいかおる
七十才



略歴
昭和十九年生まれ
広島県立広島工業高等学校卒業
三井化学(石川化学)入・退社
大竹市議会議員

市民が主役です！

二元代表制の基本である。

○行政の厳しいチェックを実行いたします。

○行財政改革に取り組みます。

△ダ・税の無駄遣いをなくす。

△ムリ・無理な計画はやらない。

△ムラ・偏った税の使用を均等にす。

○福祉と教育に取り組みます。

大竹市を支えた方達が安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

○正確で早い情報の開示を行います。

市政の情報を早急に届け市民のご意見をいただきます。

無所属
寺岡公章
41歳



・昭和48年12月 広島市生まれ
・広島城北高校卒業
・大竹総合科学専門学校卒業
・大竹市社会福祉協議会職員を経て、平成14年 市議会議員補欠選挙において初当選(現在4期目)
・まちづくりジュニアスタッフ
・「ACT(アクト)」代表
・NPO法人 ひろしま創発塾 理事
・親子農業実践スクール「泥もぐれ」主宰
・心臓蘇生を広める会 サポートメンバー
・明るい社会づくり運動大竹市協議会 事務局

子ども達を育む大竹であるために...

★学びの環境と、福祉の安定感を求めます

子ども達が生活する、学校・家庭・地域などの各学習環境において、ソフト・ハード両面に対して提言を続けます。

また、福祉とは限定的なものではなく、生きる事の安定感であり、すべての人々の生活そのものだと考えていきます。

★財政と市民生活のバランスを保ちます

大竹駅東西連絡や新駅構想を含む小方の開発など、財政(生活利便)のバランスを保ち、50年先を考えたよう努めます。

また、住民一人ひとりの生活と会社など法人運営との深いつながりに目を向け、お互いにどうかが大切と考えます。

★整理をしながら議会改革を進めます

本質を見失わないよう地に足をつけて変化と維持を整理しながら、時代に合った議会になるよう(一つずつ)改革を進めます。



無所属
かや幸治
六十二才



【地域活動】
元 歌波中学校PTA会長
元 大竹高等学校PTA会長

【プロフィール】
昭和27年 大竹市歌波で出生
昭和46年 県立広島工業高等学校卒業
同 年 大竹市役所 警備
平成19年 大竹市土木課長
平成22年 大竹市上下水道局長
平成23年 大竹市消防本部消防長
平成25年 大竹市役所 退職

主な政策提言

安全安心対策(地域防災の強化)

- ・自主防災組織への支援策の充実
- ・消防体制(消防署、消防団)の充実と強化
- ・雨水排水機能の強化(新町雨水排水ポンプ場整備など)

地域活性化対策(地方創生への取組み)

- ・JR小方新駅設置促進と周辺整備計画の策定
- ・晴海未利用地(農有地)の利活用促進
- ・公民館等地域活動への支援策の充実
- ・離島、農山村地域への振興策の充実

定住促進対策

- ・子育て世帯への支援策の充実

高齢者支援策

- ・健康寿命を延ばし元気な長寿社会形成に向けスポーツジムや温水プールなどの誘致に取組む

行政経験を活かし
皆様へ恩返しを致します。

無所属
西村かずひろ
六十八歳



経歴
広島県立大竹高等学校 非常勤講師
広島市青果食品商業協同組合 理事
特定非営利活動法人心の科ネットワーク事務局 局長

私は、

1. みんなの地域で、みなさんが安心・安全に生活できる町づくり。
2. みんなの地域に若者が住み、子育て支援や見守り活動ができる町づくり。
3. 皆さんの地域の仲間がみんなで協力し、楽しく交流しあえる町づくり。

これらの考えをもとに、みなさんと行動し、わたしのふるさと「おおたけ」を未来の子ども達に継承していきたいという熱い志をもって、町づくりを目指してまいります。

介護職員
はらだ たかのり
昭和42年4月22日生
48歳



「介護」の「視点」で
「大竹市」の「未来」を変える！
～ひとりひとり、ひとつひとつの「想い」を大切に～

- ・女性の心遣いを街づくりに反映させる
- ・街全体の障害者福祉を一から見直す
- ・車いすでも利用できる完全バリアフリーなカラオケBOXの誘致
- ・議員報酬の削減
- ・特養や次世代型施設の必要性を提案

学歴 大竹小学校→大竹中学校→広島工業大学付属広島高校
→奈良大学 文学部 史学科

職業 放課後等デイサービス指導員(平成21年ヘルパー2級取得)

人にはどうしても変えられないものが二つあります
ひとつは「過去」、ひとつは「人が人を変えること」です
また同時に変えられるものも二つあります
ひとつは「未来」、ひとつは「意識」です
つまり「意識」の高い「議員」を選ぶと街は変わります！

57歳
見玉朋也
無所属



略歴
大竹市消防団員(団員歴35年)
大竹市議会議員(2期)
現 議会運営委員会委員長
現 まちづくり対策特別委員会委員長

ともやと共に
まちづくり

みんなまちを大切に!

- ◎自慢できるまち、だれもが住みたくなるまち
・子育てにやさしいまち、教育がしっかりできるまちを目指します。
- ・お年寄り安心して、充実した暮らしができるまちを目指します。
- ◎子どもたちや若者の声が行政に反映されるまち
・世代間の「かけ橋」となって行動します。
- ・高齢化社会を支える若者たちのために行動します。
- ◎バランスのとれたまち
・経営者の観点で財政の改革を進めます。
- ・人、物、金のバランス運用を進めます。

8年間の経験で得た知識をフルに活かして取り組みます!!

大井 渉
わたる
無所属
六十四才



栗谷中学校卒業
広島県立広島高等学校卒業
大竹商工会議所 元事務局局長
谷尻自治会長

私の政治信条と議員活動

●議員を志す者は、市民の皆様を守ることに

具体的には、

- ・生命と財産、社会的弱者、頂く税金と財産
- ・生活と暮らし、市民の貴重な意見

●約束したことは守る信念、ぶれたら辞める覚悟を持つ。

運動会や新年会、入学式や葬儀といったイベントにこまめに出席する。それは議員活動ではなく、顔と名前を先り込む票固め活動。自分がいつまでも議員であり続けるために汗を流すようなパフォーマンスはしません。しかし礼節は重んじます。

同じ汗を流すなら、市民の声を聞き、現場を見て財政を勉強して、法律や条例、規則などで市長執行部と対峙することが、議員活動だと思っています。議会が何でも賛成した結果が、4百億円の借金を作ったのです。

やまとき
としかず
年一



「議会が変われば街が変わる！」
〈現職〉
大竹市議会議員(2期)
(68歳)

The Breeze 「風の便り」

市民の声を実現する政治

- ◎ 福祉施設の充実。
人口減少・高齢化社会を見据え、福祉のまちづくりを目指します
- ◎ 議会改革を進めます。
高額な議員報酬の削減。議員ボーナス2割増し廃止。議員定数削減。チェック機能の回復。
- ◎ 情報公開が日本一を目指します。
行政情報は市民の共有財産、市政報告会や議会報告の配布
- ◎ 子育て支援をします。
給食費の無料化、医療費の中学生まで支援、学童保育の充実。
- ◎ 米軍基地強化・艦載機の移駐に反対。
安心・安全を脅かす極東一の基地化と、艦載機の移駐に反対。

大竹市議会議員一般選挙 候補者選挙公報

【原田ひろしの明日への提言】

子育て

共働き世帯の仕事と家庭の両立支援（ワーク・ライフ・バランス）や、地域ぐるみの子育て支援に取り組みます。

経済・財政

継続的な雇用創出や安定した税収をめざし、地域産業の育成・活性化に向けて取り組むと共に、計画的で効率的な行政運営を行い、健全な財政の維持に努めます。

教育

将来の大竹市を担う子ども達がすこやかに学べる環境づくりに取り組み、大竹市に住んで良かったと感じられる町づくりに努めます。

医療・福祉

誰もが十分な医療・介護サービスを受けられるよう、施設整備を含めた環境の充実に向けて取り組みます。

生活基盤・まちづくり

高齢者が暮らしやすい社会に向けて、行政、諸団体、地域住民によるコミュニティの再生・活性化に取り組みます。また、巡回バスなどの使いやすい公共交通機関の整備に努めます。

安全環境・危機管理

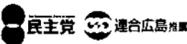
市民の生命や財産を守るため、避難場所の整備や市民への正確な情報提供など、防災・減災の充実に向けて取り組みます。



原田ひろし

【略歴】

昭和22年4月30日生
昭和41年 広島県立大竹高等学校卒業
平成11年 大竹市議会議員選挙初当選
平成15年 大竹市議会議員選挙当選(2期目)
平成19年 大竹市議会議員選挙当選(3期目)
平成23年 大竹市議会議員選挙当選(4期目)
・総務文教委員会委員
・全国職組主催地議連
・協議会顧問
・副議長自治会幹事
・大竹交通安全協会 副会長



無所属
松本政晴
六十七才

私の約束

- 一、大竹市を活性化させるため、持ち前の行動力、実行力をフル活用していきます。
- 二、老人が安心して暮らせる町づくりを積極的に進めます。
- 三、将来にそなえた老人ホームの拡充。
- 四、子供の教育環境を急ピッチで改善していきます。
- 五、産婦人科、小児科の建設推進。
- 六、人口三万人以上の構想。

以上の六項目をかね、実行出来るよう命を掛けて取り組みます。

一票の重みを生かす 投票日

この選挙公報をよく読んで、自らの考えで一票を投じましょう。

大竹市明るい選挙推進協議会
大竹市選挙管理委員会

大竹が好き！だから今、動きます。

- 福祉** 福祉の原点は、困りごとの相談相手がいること。
製造業経営を通じ、頑張るシングルマザーやパートさん、要介護家族を抱えた方、障がい者の方、養護施設の皆さんなど、様々な方と一緒に頑張ってきました。互いが支えあう企業風土、その経験を福祉行政に活かします。
- 教育** 私たちの子供たちのために。
少年野球チーム育成、小中学校PTA、あいさつ運動など、“私たちの子供たち”の成長にかかわってきました。その経験を活かし、世代間が共同できる仕組みを作ります。
- 地域** 地域力は、人の“関わり”と“絆”。そして……“思い入れ”。
さまざまな地域活動を継続していると、多くの壁にぶつかります。先人の英知をお借りして問題解決に取り組み、新たな時代の地域活動の息吹を次世代に橋渡しいたします。
- 産業** 商工会議所の会員として、“学び”を頂きました。恩返しをします。
グローバル化の波にさらされてきた自動車業界で、生き残ってきました。もっと大きな波に飲み込まれている、我が街の地域産業の進展に貢献します。



プロフィール

昭和47年
・修道高校 卒業
昭和52年
・東京理科大学理工学部 卒業
・広合化学株式会社 入社
平成10年
・大竹小学校PTA会長
平成13年
・広合化学株式会社 社長就任
平成26年
・広合化学株式会社 会長就任

すえひろ和基
62歳

期日前投票制度について

仕事や旅行などのため投票日に投票所へ行けない方については、期日前投票ができます。

場所 大竹市役所 2階会議室

期間 8月3日(月) ~ 8月8日(土)

毎日 午前8時30分 ~ 午後8時

投票日 8月9日(日)

投票時間…午前7時～午後8時

※つぎの投票区では、投票時間が異なります

| | | |
|--------|---|-----------|
| 第1投票区 | → | 午前7時～午後7時 |
| 第11投票区 | → | 午前7時～午後7時 |
| 第14投票区 | → | 午前7時～午後7時 |
| 第15投票区 | → | 午前8時～午後4時 |
| 第16投票区 | → | 午前7時～午後4時 |
| 第17投票区 | → | 午前7時～午後7時 |
| 第18投票区 | → | 午前8時～午後4時 |

投票所

| 投票区 | 建物の名称 | 所在地 |
|-----|--------------|--------|
| 1 | 前飯谷公民館 | 前飯谷 |
| 2 | 旧穂仁原小学校 | 穂仁原 |
| 3 | 木野集会所 | 木野1丁目 |
| 4 | コミュニティサロン元町 | 元町2丁目 |
| 5 | 本町保育所 | 本町1丁目 |
| 6 | 大竹会館1階第3研修室 | 本町1丁目 |
| 7 | 栄公民館 | 西栄3丁目 |
| 8 | 総合市民会館体育館卓球室 | 立戸1丁目 |
| 9 | 大竹市役所1階休憩室 | 小方1丁目 |
| 10 | 黒川会館 | 黒川1丁目 |
| 11 | 阿多田漁村センター | 阿多田 |
| 12 | なかはま保育所 | 玖波4丁目 |
| 13 | コミュニティサロン玖波 | 玖波1丁目 |
| 14 | 松ヶ原集会所 | 松ヶ原町 |
| 15 | 谷尻公民館 | 栗谷町奥谷尻 |
| 16 | 広原公民館 | 栗谷町広原 |
| 17 | 栗谷小学校 | 栗谷町小栗林 |
| 18 | 谷和集会所 | 栗谷町谷和 |